

2025年1月～3月までの3か月間の「効果の上がる学習方法」とは  
 －開倫塾「塾生目標(I)(II)(III)」実現の絶好の時期－

開倫塾  
 塾長 林明夫

Q：この12月で2024年度も残り4か月となりました。この4か月間の「効果の上がる学習方法」とは何ですか。

A：(1)これから4か月間、開倫塾では、「塾生目標(I)(II)(III)」を明確に定め、すべての塾生の皆様がこの3つを実現できるよう、最大限、御支援(サポート)させて頂いています。

(2)開倫塾の「塾生目標」とは何か。

(I)「学校成績(校内順位)大幅アップ」

(II)「学年相応級以上の3大検定合格」

(III)「トップ校・難関校を含む第一志望校合格」

○この3つです。



(3)2024年12月～3月までの4か月間は、この「開倫塾『塾生目標(I)(II)(III)』」の実現の絶好の時期です。

○開倫塾のすべての先生方は、塾生、お一人お一人がこの3つの目標を、これから4か月間かけて実現できるよう、全エネルギーを傾注して参ります。これから4か月間、開倫塾「塾生目標(I)(II)(III)」を「最大活用」して、「充実した毎日」をお送りください。

Q：それではお聞きします。開倫塾「塾生目標(I)「学校成績(校内順位)大幅アップ」」のため、12月～3月までの4か月間は、何をしたらよいのですか。

A：(1)「学校成績(校内順位)大幅アップ」を確実にする方法として一番確実なのは、「定期試験」で「全教科100点満点」を目指すことです。

(2)①これからある「定期試験」は「学年末試験」です。ですから、2月中旬に行われる「学年末試験」にターゲットを絞り込みましょう。

②「学年末試験」に出題される教科は、今習っている「全教科」です。

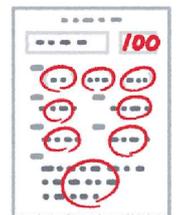
③「試験範囲」は、4月から来年3月までに学ぶ1年分の「全範囲」です。

(3)では、どうすれば「学年末試験」で「全教科100点満点」を取ることができるのか、考えてみましょう。

①「学年末試験の勉強」は、できれば11月中旬から、おそくても、12月に入ったら1日も早くスタートしましょう。

○なぜか。「学年末試験」は、「全教科出題」され、また、各教科の出題範囲は、1年分だからです。全教科を、1年分をきちんと勉強し、100点満点を取れるまでにするには、多くの時間がかかるからです。

○年が明けて、お正月休みを終えてからのスタートでは、「学年末試験」まで1か月しかありませんので、間に合いません。全教科1年分を勉強し終え、100点満点を取るのに間に合わないことが多いからです。



○2月中旬に行われる「学年末試験」の準備は、「この文章」を読んだまさに、その日から始めてください。そう思い、この文章を書いています。是非、『今日』から、「学年末試験」の勉強をスタートさせてくださいね。

(4)では、どのように「学年末試験」で100点満点を取ればよいか。

①「学校教科書」「学校問題集」「学校教材」「授業ノート」を、スミからスミまで、もう一度勉強し直し、「スミからスミまで、全部、覚えること」が第一。



②そのために役に立つのが、全教科の「学校教科書」を用いて、「スラスラよく読めるようになるまで、声を出して読む練習」つまり、「音読練習」をすることです。

○大切なことは何も見ないで言えるまでにすること。つまり、「暗唱」することです。

○「学校教科書の1ページ目から最終ページまで」、ひたすら「音読練習」と「暗唱」を繰り返し、「スミからスミまで覚えること」をおすすめします。

③次に、学校教科書に出てくる「語句」はすべて、人名や地名など固有名詞も含め、正確に書けるようになるまで「書き取り練習」を繰り返すこと。

○各教科の大切な「語句(重要語句)」は、その意味(定義)を含め何も見ないで言えて、書けるまでにすること。つまり「暗記」することです。

④最後に、「学校教科書」や「学校問題集」に出てくるすべての「計算や問題」は、1年分すべてノートに書き直すこと。

○そして、なぜそのような解答になるかがよく「理解」できた「計算や問題」は、「計算や問題」を見た瞬間に、条件反射で正解が出てくるまで、繰り返し「計算・問題練習」を行うことです。

○この「音読練習(暗唱)」「書き取り練習(暗記)」「計算・問題練習」を、開倫塾では「定着のための3大練習」と「定義」しています。

○「定着のための3大練習は、不可能を可能にする」と考える。

○この「定着のための3大練習」をすべての塾生の皆様におすすめしています。

⑤以上と同時並行して、各教科の「学年末試験に出題された過去問」練習も、効果的です。

\*間違えた問題に「印」をつけ、教科書などで復習しながら、「できるようになるまで」何回も繰り返すことをおすすめします。



**Q：開倫塾「塾生目標(Ⅱ)『学年相応級以上の3大検定合格』を実現するには、どうしたらよいですか。**

A：(1)「3大検定個人別年間受験予定表」を開倫塾の先生とよく相談しながら作成し、1～3月に受験する3大検定を「確定」することが第一。

①1～2学期に取得しなかった3大検定は、すべて3学期に取得してください。

②小6、中3、高3の受験学年も、入試が終了したり、入試の合間に3大検定が受験できるようでしたら、積極的に挑戦してくださいね。

③受験勉強で頭がさえわたっていますので、1～2週間集中して準備すれば、3大検定に合格します。

(2)3大検定は、「受験申し込み」をしないと受験できません。

○申し込み締め切り日までに、必ず、申し込みをしてください。

(3)「3大検定」を3学期に受験すると決めたら、その日から試験当日まで、受験勉強をすべきこと、当然です。

①3大検定の「テキスト」は、繰り返し、何回でも何十回でも勉強を。

②3大検定の「過去問」も、3年分～5年分、10年分、難しい級になればなるほど、多くの過去問に挑戦を。

③一度解いた「過去問」と「解答、解説」は、「学校の教科書」と同じように、「スミからスミまで」ていねいに「理解」し、「理解」できたら「音読練習(暗唱)」、「書き取り練習(暗記)」「計算、問題練習」を繰り返す。これが、最も効果の上がる学習方法です。

○「一度間違えた問題」は、二度と間違えなくなるまで、集中学習を。

○英検は、2025年度から「英検準2級プラス(高校2年生終了程度)」がスタートします。この3学期に「英検準2級」に挑戦した人は、全員、5か月間準備し、2025年6月の「英検準2級プラス」合格を目指しましょう！

Q：開倫塾「塾生目標(Ⅲ)」「トップ校・難関校を含む第一志望校合格」を果たすためにはどうしたらよいですか。



A：(1)受験学年の受験生は、入試当日まで、夜、眠る時間以外は、ひたすら受験勉強をする以外ありません。

(2)入試までの時間は限られています。全教科、まんべんなく合格点を取ることが求められます。

(3)この時期、毎日のように「問題練習」をしていますので、最も効果的な入試対策は、一度解いたも問題をもう一度解き直し、「音読練習(暗唱)」、「書き取り練習(暗記)」「計算、問題練習」をすることで、「復習」を行うことです。

○受験生は、受験前日まで、受験全教科の、①「学校教科書」、②「開倫塾テキスト」、③「過去問」を繰り返し、徹底的に学び直し続けることで、合格点を取ることができます。

○このためには、膨大な学習時間が必要です。開倫塾のすべての「受験プログラム」と「自学自習」を「最大活用」し、合格を勝ち取ってくださいね。

○「不得意科目」や「不得意分野」は、よくわからないところまで遡(さかのぼ)って、「学校の教科書」や「開倫塾のテキスト」、「やさし目の参考書」を用いて、あせることなく、じっくり、基礎・基本から勉強し直してください。その時役に立つのが、「音読練習」「書き取り練習」「計算・問題練習」「定着のための3大練習」です。



Q：最後に一言どうぞ

A：(1)「読解力」が不足していると、「学年末試験」「3大検定」「入学試験」の問題文や設問、選択肢などを試験時間内に正確に読み解き、正解を導くことは難しいと考えます。

(2)「読解力」を身に着けるためには、「辞書」「新聞」「読書」「図書館」に慣れ親しみ、活用することが不可欠です。

(3)開倫塾では、「辞書」「新聞」「読書」「図書館」に少しずつ慣れ親しみ、「読解力」を身に着けることを創業以来推奨し続けています。

(4)開倫塾「塾生目標(Ⅰ)(Ⅱ)(Ⅲ)」の実現のためには、今回示した「効果の上がる学習方法」と同時に、「辞書」「新聞」「読書」「図書館」に慣れ親しみ、「読解力」を身に着けることが大切です。

○同じくらいの熱心さでお取り組みください。では頑張ってください！



— 2024年11月15日記 —

# 開倫塾 塾生目標

2024年11月15日

## (Ⅰ)「学校成績(校内順位)大幅アップ」

—全教科の学校教科書を「スミからスミまで覚える」+「過去問」—

## (Ⅱ)「学年相応級以上の3大検定合格」

—「3大検定個人別年間受験予定表」に基づき、受験申し込み+「過去問」—

## (Ⅲ)「トップ校・難関校を含め、第一志望校合格」

—「受験前日まで、開倫塾の全プログラムを活用」+「過去問」—

○同時並行し、「辞書」「新聞」「読書」「図書館」

に慣れ親しみ、「読解力」を身につける！

